



東京形成歯科研究会30周年記念 顎骨再生と保全を目指した歯科治療 — 顎顔面美容口腔外科への道 —

監修・編：奥寺 元(医学博士)

王子歯科美容外科クリニック院長
(公)日本口腔インプラント学会指導医
(公)顎顔面インプラント学会指導医
第101回(財)日本美容外科学会副会長

編集：(公)日本口腔インプラント学会認定施設 東京形成歯科研究会
A4判・オールカラー・96ページ・(予価)12,000円+税

ベテランインプラントジストが豊富な経験と研究に基づき、歯科臨床の領域拡大を目指した顎顔面美容外科治療を紹介する。多彩な症例からみる、新たな可能性を切り開くインプラント。



本書について

口腔インプラントの利点は、一般的に「よく噛める」「異物感が少ない」といった歯科領域に限定されたものではない。本書のテーマである「顎骨再建と顎保全」は、近代歯科医学でも踏み込むことが少なかった新しい効果を生むものとなっており、本書では多数の症例から、インプラントの新たな可能性と包括的な視点で取り組むインプラント治療の意義を紹介している。

主な内容

1章に掲げる理論編と各エビデンスから、従来型の治療ではなしえない成果を紹介、2章においては、本書副題の「顎顔面美容口腔外科への道」をテーマとし、さまざまな年代の症例を含め、従来の治療方法では無歯顎顔貌を助張するにすぎなかった現状において審美的な顔貌改善が可能となった症例を掲載している。3章は、その生理的効果のエビデンスを挙げている。4章は、新進気鋭の東京形成研究会会員による審美歯科を含む症例を掲載し、インプラントの幅広い可能性について示唆に富む症例が紹介されている。

- 多数の臨床ケースを収載し、その治療手順と可能性を紹介。
- さまざまなエビデンスデータを収載し、掲載症例の治療成果を解説。
- 豊富な臨床写真により各ステップを紹介し、手順が把握しやすい構成。